令和８年10月７日(水)
会場　寄居町商工会 SPARK

第 2814 回例会

司会　石井 彩子さん(SAA)
点鐘　荻野 真仁会長(12:30)
ｿﾝｸﾞ　奉仕の理想

お客様　　**米山奨学生　宋　宗明さん**

１．　会長の時間　　**荻野　真仁さん**

皆さん、こんにちは。天候の不順な日が続いておりますが、体調はいかがでしょうか。

さて、先週の土曜日（１０月３日）に第３回の地区会長幹事会が開催されましたので、その概要をご報告いたします。

今年度もまだ３ヶ月余りが過ぎたところですが、年６回開催される会長幹事会のうち、早くも３回目が終了いたしました。来年度ガバナーを務められる五十嵐ガバナー補佐の過密なスケジュールを縫いながらの開催となっております。

話題の中心となりましたのは、今年度より第４グループが「東」と「西」の２つに分割されたことについてです。私どもが属する「第４グループ西」は、当初の５クラブから今年度は４クラブ（秩父・本庄・寄居・皆野長瀞）という体制でスタートいたしました。

ガバナー補佐の選任につきましては、４クラブによる４年周期の持ち回りが原則ですが、メンバー７名の皆野長瀞ロータリークラブでの引き受けは難しいため、実質的に秩父・本庄・寄居の３クラブで順番に担当していく方針となります。来年度の担当については、今年度ガバナーを輩出されている秩父クラブへ順番通りの引き受けをお願いし、当クラブ（寄居）につきましては再来年度にガバナー補佐を務めさせていただく見通しとなりました。この体制は五十嵐ガバナー期、および続く斉藤ガバナー期まで継続し、数年運用した上で今後のあり方を再検討する予定です。

また、ＩＭ（インターシティ・ミーティング）につきましては、西グループでは「ガバナー補佐輩出クラブが主管する４クラブ合同例会」として開催することに決定いたしました。今年度は本庄クラブが主管となり、来年４月頃に本庄にて開催される予定です。日程等の詳細につきましては、後ほど幹事報告にて発表させていただきます。

クラブの皆様にはいろいろとご負担をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本日はこの後、各種セミナーに出席したメンバーからのフィードバック報告を予定しておりますので、最後までよろしくお願いいたします。

２．幹事報告　　**吉田　正博さん**

本日は吉田幹事が欠席のため、吉田が代理といたしまして発表させていただきます。

1. **１０月・１１月のプログラムについて**　確認がございました。こちらはプログラム委員会の方から発表があるかと思いますので割愛させていただきます。
2. **米山奨学生について**　１０月２１日の卓話といたしまして、皆様にお伝えしているアンドレア・タントリ・オクタリアさんのお二人（岡部ロータリークラブ）に卓話に来ていただくことになっております。およそ２０分ほどの卓話の時間ということで協議されました。
3. **１０月２８日の炉辺談話について**　担当のＳ．Ａ．Ａ．親睦の方からも具体的な内容をお伝えするかと思いますが、２８日水曜日の炉辺談話が「鮨平」さんの方で点鐘１８時に行います。バスは役場ロータリーで１７時４０分出発となっておりますので、お間違えないようにお願いいたします。
4. **１１月８日　ふるさと祭典市について**　今年度も祭典市ではホルモン焼きを担当いたします。９時集合で、商工会議所スパーク前集合予定と

なっております。大体７時ぐらいから前の道が規制に入りますので、そちらも含めてご注意いただければと思います。当日はポリオのＴシャツをご持参いただければと思います。

5. **１１月２２日　地区大会について**　会長からお話がありました通り協議がありました。名簿・出欠の際にバスの有無を記載していただきましたが、今回の２２日の地区大会は秩父の会場ということもあり、**バスは利用しないで現地集合**という形で協議して決定いたしました。集合は１２時３０分、点鐘は１３時となりますので、遅れないように１２時半に集合お願いいたします。集合いたしましたら、始まる前に寄居クラブだけの写真を撮りたいと思いますのでご協力お願いいたします。服装はネクタイ、バッジ、エンブレム、ブレザー、できるだけグレーのパンツでお越しいただきたいと思います。名札は幹事の方で用意しております。ネクタイはロータリーのネクタイをご着用お願いいたします。
6. **合同例会について**　会長からお話がありました通り、年間予定の中にまだ記載されていなかったのですが、**来年４月２２日木曜日**に合同例会が決定いたしました。これに伴い、振替の休日として３月１０日の例会を変更できればというところです。今年度は本庄からガバナー補佐が出ておりますので、本庄が担当するということです。**夜間例会**となりますので、具体的に詳細が分かりましたらご案内させていただきます。
7. **優良従業員表彰について**　皆様のお手元に資料がございますが、提出期限が２０２６年１２月１６日となっております。表彰式は来年２０２７年1月２７日の例会にて行いたいと思います。条件等もございますが、例年通り推薦者の方に3，０００円ほどの負担金をご理解いただければと思います。
8. **２０２８－２０２９年度のガバナー補佐選出について**　先ほどお伝えしました通り、今年度は本庄、次年度は秩父、その次は寄居ということになるようですが、今すぐ決めるということではありません。申し送り事項として今後検討していくというところで理事会は収めております。
9. **その他**　スケジュールをしっかりと管理していただきたいというお願い事項もございました。

以上、理事会の発表とさせていただきます。ありがとうございました。

３．委員会報告

（1）プログラム委員会　　下条　誠さん

改めまして、こんにちは。１０月および１１月のプログラムを発表いたします。

（月間目標）地域社会の経済発展月間／米山月間

	日	曜	委員会活動	担当	備考
10.月	7	水	理事会、誕生・結婚祝 地区セミナー参加報告	会長・幹事	
	14	水	休会		祝日休会
	21	水	卓話　米山奨学生 アンドレア　タントリ オクタリナさん（岡部RC）	米山奨学委員会	
	28	水	炉辺談話　鮨平 点鐘18：00	クラブ管理 親睦・ＳＡＡ	バス出発17:40 寄居町役場ロータリー

（月間目標）ロータリー財団月間

	日	曜		担当	備考
11.月	4	水	休　　会		祝日休会
	8	日	ふるさとの祭典市（参加）	社会奉仕	集合9：00
	11	水	理事会、誕生・結婚祝 卓話　奨学候補生 渡邊美月さん	会長 幹事 財団	
	18	水	休　　会		11/8振替
	22	日	地区大会		秩父宮記念市民会館 集合　１２：３０ 点鐘　１３：００
	25	水	休　　会		11/22振替

（2）出席推進委員会　　清水　浩一さん

本日の出席状況をご報告いたします。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
１０月７日	３２	１１	２１	０	６５，６３％
９月９日の修正出席率					９３，７５％

（3）公共イメージ向上委員会　　加藤 祐司さん

１０月３日にウエスタ川越で開催された「公共イメージ向上委員会セミナー」の報告をいたします。

当日はＩｎｓｔａｇｒａｍ（インスタグラム）のアカウント作成および活用に関する実技講習会が行われ、ローターアクトクラブの学生の方々に指導をしていただきました。個人情報の保護や情報発信の取り扱いに

十分留意しながら、寄居ロータリークラブとしても公式アカウントを開設し、積極的な情報発信に取り組んでまいりたいと思います。

（4）ニコニコボックス委員会　　森田　淳一さん

皆様こんにちは。本日も多くの会員の皆様からニコニコボックスへのご協力をいただき、誠にありがとうございます。いただいたメッセージをご紹介いたします。

荻野　真仁さん　先日、母の卒寿のお祝いをさせていただきました。仕事も現役です。私は人生で初めて電車で席を譲られました（お断りしましたが）だんだんそっちの方向に向かっているのを感じました。

下条　誠さん　とても過ごしやすい気候になってきました。本日もよろしくお願いいたします。

吉野　泰久さん　皆さんしばらくお会いしないうちに季節も変わりましたが、お元気そうで何よりです。

小宮　俊光さん　先日川越ロータリークラブへメイキャップに行きました。すべてにおいて埼玉県内ナンバーワンのクラブだと深く印象に残りました！

山口　正彦さん　やっと秋らしい天気になってきましたね。冬にならないことを願います。

鈴木　光則さん　地区大会コンペでは、参加者受付お手伝いの皆様、早朝から大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

柴崎　猛さん　先日の地区大会ゴルフコンペ、多くのお手伝いの方々には早朝からお疲れ様でした。最高のゴルフ日和でした。

清水　浩一さん　いい天気です。

安齋　治一郎さん　本日は早退させていただきます。よろしくお願いいたします。

松本　則之さん　いい天気で気分がいいですね。気づけば今年も残り1/4を切りました。充実した年にしていきましょう！

松本　幸男さん　本日はたくさんのお祝いをありがとうございました。妻に感謝です。

橋本　則彦さん　久方ぶりの例会ですね。本日もよろしくお願いいたします。

吉田　正博さん　今日は吉田幹事欠席のため副幹事の吉田正博お世話になります。

吉田　正博さん　次女が来週の10月18日に福岡県宗像市でプリンセス駅伝に出場予します。何もなければ２区を走る予定ですのでＴＢＳをご覧いただければと思います。

小鮒　哲夫さん　本日もよろしくお願いします。

権田　功さん　やっと晴れの日が続くようになりました。朝晩涼しい日もありますので、風邪を引きませんように。

高倉　隆綱さん　本日はよろしくお願いします。

清水　耕作さん　本日もよろしくお願いいたします。幸男さん、森田さん、結婚記念日おめでとうございます。

森田　淳一さん　本日は２回目のニコニコですが、不備があるかと思いますが、お許しください。

４．会員慶事

（1）婦人誕生

鈴木　メリーアンさん、柴崎　春美さん、津久井　亜紀子さん、松本　和子さん

（2）結婚記念

松本　幸男さん、森田　淳一さん

5．米山奨学生スピーチ・地区セミナー参加報告

（1）米山奨学生　宋　宗明さん

秩父地区へ赴き、イベントに参加いたしました。秩父のロータリークラブは大変珍しく、神社の中で例会が開催されており、例会終了後には隣接する神社を見学させていただきました。寄居からせっかく遠方まで来ましたので、周辺を歩いて少し旅行気分を味わいました。羊山公園へ足を伸ばした際には、最初は名前だけかと思っていたのですが、実際に現地へ着いてみると山登りのような道のりで大変良い運動になりました。また、帰り際には秩父名物の「みそポテト」をいただき、大変美味しく頂戴いたしました。秩父の街は飲食店の閉店時間が早め（19時頃には閉店）であることも新鮮な発見でした。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

（2）クラブ行動計画推進セミナー報告

吉田　正博さん

８月８日（土）に開催されました「国際ロータリー第２５７０地区　クラブ行動計画推進セミナー」に、会長と（幹事代理として）出席してまいりましたのでご報告いたします。

セミナーでは、各クラブにおける「行動計画の推進」について講義が行われたほか、クラブ活性化に向けた具体的な行動計画の重要性をテーマに活発な意見交換がなされました。参加した各クラブが抱える課題やそれぞれの独自の取り組み事例について深く知ることができ、今後のクラブ運営に向けて大変参考となる知見を得ることができました。

当寄居ロータリークラブにおきましても、会員全体で明確な方向性を共有しながら行動していくことの重要性を改めて実感いたしました。非常に有意義な学びの機会をいただき、誠にありがとうございました。

（3）第１回　社会奉仕セミナー報告　権田　功さん

「　ヤングケアラーとは　～体験談と支援のリアルを通して～　」

講師　一般社団法人ヤングケアラー協会　理事　高垣内　文也　様

高垣内先生は、自らもヤングケアラーだったとのことで、自身の体験も赤裸々に語ってくれました。先生はその体験を活かし、現在は会社を興し仕事としてもヤングケアラーの支援活動をしています。

現在のヤングケアラーの定義は、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子供・若者」とされています。

現在ヤングケアラーに当たる人は、小学校から高校くらいではクラスに１人から２人（１５・６人に一人）いるということでした。

そして、現在の国の支援の方向性としては、早期の把握へ向けた他機関の連携を進め、当事者本人だけを支援しても解決しないことから、家庭まるごとを支援の対象と

してとらえることとしたとのことです。つまり本来の「ケアを担う大人」への支援が、ヤングケアラー支援となることが、初めて明示的に位置づけられた、とのことでした。
ケアを必要とする家族を社会全体でサポートすることが必要ということです。
先生の体験にもありましたが、ヤングケアラーはその影響が進路にも、成人になっても、就職にも大きく影響している現実があるとのことで、ロータリークラブの皆様にぜひお願いしたいことがあるということでした。
それは、ヤングケアラー支援では、産官民の連携も非常に重要で、産業界が入ることで、支援が大幅に加速するとのことです。

就労の関係では
・年代問わず、社員が家族のケアが必要になったとしても、働き続けられる環境を作ってほしい。
・社員が、精神疾患などで家族からのケアが必要な状態にならないようにして欲しい。
・ケアをしてきた若者の就労体験・採用を検討して欲しい。

寄付や協業
・ヤングケアラー支援を行っている民間団体への、物品や寄付金での支援をお願いしたい。
・皆様の会社が持っている資源を活かした、ヤングケアラー支援を一緒に作って欲しい。
（食支援、物品給付、学習支援、イベント実施、イベントスポンサー等）

第１部　　講　演
「日本初の条例制定市の次の一手　～その"大丈夫"を見逃さない～」
講師　入間市長　杉島　理一郎　様
プロフィール
- １９８２年、入間市生まれ。
- 早稲田大学高等学院、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- ２０１５年に埼玉県議会議員に当選、以降２期務める。
- 現職の勇退に伴い、２０２０年１１月に入間市長に就任。

プライベートでは、中学生の頃からずっと一緒だった奥様と学生結婚して、現在は４人の子育てをする子煩悩なお父さんでもある。

杉島市長は県議会議員時代にヤングケアラーの実態を知って、深く胸を痛めたそうです。『勉強したいけど、家族のことが心配で集中できない』『友達と遊びたいけど、家に帰らなきゃいけない』そんな声を聞くたびに、この子たちに行政はどう応えるべきか、ずっと考え続けてきたそうです。
埼玉県には、市長が県議の時代に取り組んだ全国初のケアラー支援条例があり、ケアラー連盟などが老老介護、障害者の家族支援、在宅介護など、幅広く取り組んでいるそうです。どれも大切な支援だとおもっているそうですが、その中でも市長が確信したのは、基礎自治体である市が最優先で取り組むべきは、ヤングケアラー支援だと思ったそうです。なぜなら、大人は自分で声を上げることができますが、こどもたちはそれができない。１８歳未満のこどもは、支援を受けるために保護者の理解と同意が必要であり、こども自身には選択の自由がないので、だからこそ、こどもたちを守ることが、市がやるべきことだと確信したそうです。
入間市では令和３年７月、市内の小・中・高校生を中心に実態調査を実施し、その結果、自身がヤングケアラーだと認識しているこどもの割合は、小学生で５．７%、中学生で４．１%、高校生で４．８%に上ることが判明しました。約２０人に１人のこどもが、本来大人が担うべき家事や介護、きょうだいの世話を日常的に行っている計算になったそうです。
入間市は令和４年７月１日、日本初となるヤングケアラーに特化した支援条例を施行し、この条例では、市の責務及び保護者、学校、地域住民等、関係機関の役割を明らかにし、社会全体でこどもを支える環境づくりを目指したそうです。

条例制定後、具体的な支援施策を次々と展開しているとのことです。
■ヤングケアラーヘルパー派遣事業
市内に住むヤングケアラーがいる家庭に、週２回・１回２時間以内でヘルパーを派遣。家事、きょうだいの世話、高齢者や障害者の介護、学習支援、家庭の悩みの傾聴など、多岐にわたる支援を提供。
■ヤングケアラー・コーディネーターの配置
専属のコーディネーター（現在２名）を中心に、市役所の関係部署、学校、地域住民、関係機関が連携し、切れ目のない支援体制を構築。
ヤングケアラー・コーディネーターとは、ヤングケアラーを適切な福祉サービスにつなぐために、関係機関や民間支援団体と連携して相談支援を行い、多機関と協力して支援の枠組みを構築する専門職です。入間市では令和５年５月からこども支援課に配置し、相談支援・助言、サポートのコーディネート、周知・啓発活動を行っています。

入間市では日本初の条例制定から４年、試行錯誤の連続で、フロントランナーとして前例のない道を進む中で、ヤングケアラー・コーディネーターを中心とした支援体

制を築き、ヘルパー派遣や食料支援など、具体的な施策を一つひとつ積み重ねてきたそうです。そして、支援を受けたこどもたちが学校生活を楽しめるようになった姿を見ると、この取り組みの意義を実感するそうです。
ただ、まだ道半ばで支援が届いていないこどもたちがいるそうで、全てのこどもたちを、１人残らず救うための次なる一手、常に改善を考えているそうです。

「こどもの『大丈夫』の陰にあるＳＯＳを、行政だけでなく学校・地域・企業の＂みんな＂で見逃さず、まだ支援が届いていない最後の一人まで手を差し伸べること」

こどもたちがこどもらしく生きられる社会を、“誰か”ではなく”みんな”の力で実現していく。その第一歩を、全国の自治体と共に踏み出したいと考えているそうです。

（4）入会３年未満ワークショップ

清水　雄一郎さん

８月１日（土）に寄居町公民館にて開催されました「国際ロータリー第２５７０地区　入会３年未満ワークショップ（ラーニング）」に、石井彩子さんと共に急遽参加してまいりましたのでご報告いたします。

当日は水天宮祭りの花火大会と重なる日程でしたが、地区内から入会３年未満の会員約５３名が一同に集まりました。会場が地元・寄居町公民館（ホームグラウンド）ということもあり、クラブ代表として急遽登壇・参加させていただいた次第です。
ワークショップでは、地区ラーニング委員会の島田ファシリテーターのもと、テーブルごとのグループに分かれ、「なぜロータリークラブに入会したか」「ロータリーの好きなところ・良かったところ」「ロータリーをもっと楽しくするには」という３つのテーマで付箋を用いた活発な意見交換が行われました。
参加者からは「地域貢献のために入会した」という前向きな声がある一方で、「入会間もないため活動内容がまだよく見えていない」「夜の親睦や懇親の機会をもっと増やしてほしい」といった若手会員の本音や率直な意見も出され、大変貴重な気づきの場となりました。また、ワークショップ終了後には、参加者の皆様を水天宮祭りの会場や感謝祭へご案内し、寄居の魅力を伝える良い機会ともなりました。

点鐘・閉会　　**会長　荻野　真仁さん**

国際ＲＣ第２５７０地区第４グループ　寄居ロータリークラブ Ｅ－ｍａｉｌ　ｙｏｒｉｉ－ｒｃ@ｃａｒｒｏｔ．ｏｃｎ．ｎｅ．ｊｐ				・例会日時　毎週（水）１２：３０～１３：３０
				・例　会　場　　Ｓｐａｒｋ（寄居町商工会）
				・住　　所　寄居町寄居１２２８
	２０２６．１０．７	会　　長　荻野　真仁	会報・雑誌委員長　加藤　祐司	・ＴＥＬ　０４８（５８１）２４６８
	Ｎｏ．８	幹　　事　吉田　昌弘	副委員長　森田　淳一	・ＦＡＸ　０４８（５８１）３５３０